



「もんじゅ」のロゴマーク  
智慧の象徴の文殊菩薩が乗って居られる  
「獅子」をイメージしたもの

## 廃止措置作業(第2段階)の状況

### 主要作業の状況について

#### ナトリウムの処理に関する 英国企業との個別契約締結

「もんじゅ」では、2028年度から2031年度に冷却材として使用していたナトリウムを英国に搬出する計画としています。搬出したナトリウムは、英国内で工業用中和剤として利用するために処理する計画としており、9月19日、2023年に英国キャンベディッシュ社と締結した枠組み契約に基づき、英国でのナトリウム処理に向けた個別契約を締結しました。

本契約では、約3年にわたり英国におけるナトリウム処理準備として、処理施設建設に係る英国内での許認可手続き及び建設、試運転までを行うこととしています。

今後ナトリウムの搬出に向けた準備を着実に進めてまいります。

#### 制御回路のヒューズ断線、 設備復旧に向けた対応を実施中

11月3日、「もんじゅ」にて制御回路のヒューズが断線する不具合が発生しました(図)。

「もんじゅ」では、本年3月に発生した機器の不具合(※)への対策を行

い、しゃへい体等取出し作業の再開に向けた燃料交換装置の作動試験を実施しており、ヒューズ断線はその最中に発生したものです。燃料交換装置内部を確認した結果、しゃへい体をつかんだり離したりする「爪」を動かすモータが内部で損傷していることを確認しました。

このモータは、作業性を向上させるため、出力を高めた縦が長いもので、接触防止のため装置本体の駆動部上蓋内面のみを

削って設置しました。しかし、装置内部が回転する構造

を十分に考慮していなかったため、旋

回時にモータ上部と上蓋が接触し、損

傷の原因となりました。現在、設備復

旧に向けた対応等を実施しています。

これらにより、

しゃへい体等取出

し作業については、

当初予定の202

6年度完了予定か

らは1年程度遅延

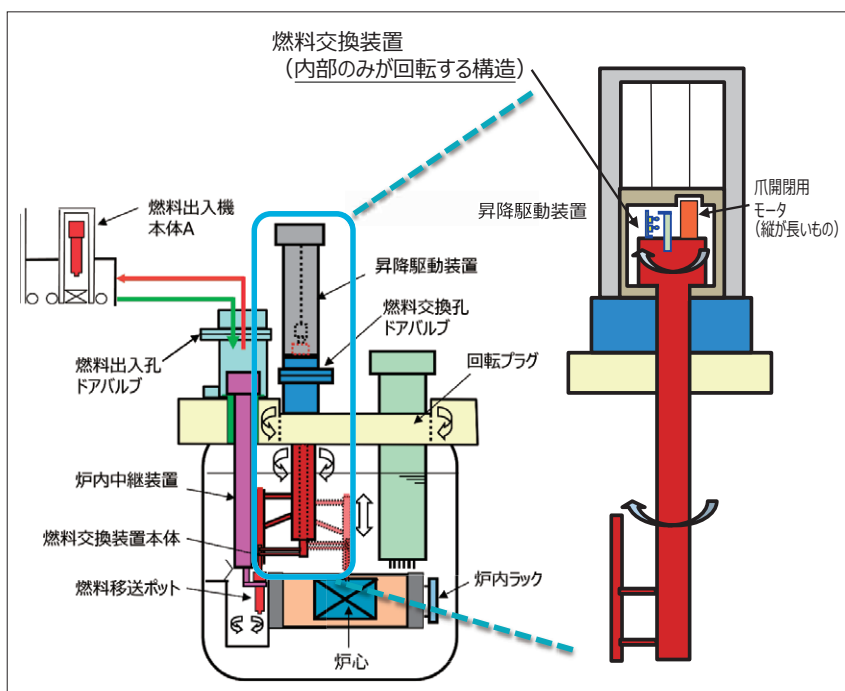


図 発生状況

する見通しとなりましたが、2031年度の第2段階終了時期や、廃止措置計画全体への影響はないと考えております。今後も安全を最優先に、一つ一つの作業を慎重に進めてまいります。

※燃料交換装置のしゃへい体をつかんで離す装置の不具合。金属部品が擦れ合うことにより傷ができ、負荷がかかったことが原因。